

学生大使 実施報告書

氏名：古江美結

学部・学科（コース）・学年：人文社会科学部法政経コース1年

派遣先大学：ベトナム国家農業大学

派遣期間：2024.2.21～2024.3.6

1 日本語教室での活動内容

平日午後6時から1時間半程の時間で日向クラブという団体に所属するメンバーに向けて日本語を教える機会がありました。今回は学生大使の日本人が多かったため、ほぼマンツーマンで日本語を教えました。日向クラブのメンバーの日本語レベルは人それぞれなもの、多くのメンバーがひらがなカタカナの読み書きができるようなレベル感でした。

日本語がよく話せて、ベトナム人向けに日本語教室を行なっているような人には漢字の書き方を教えました。曰く、漢字の読みは比較的容易にできるものの、書きがとても難しいそうです。曜日や天気、季節など、普段の生活で馴染みのある漢字を教えてほしいとリクエストされたので、一緒に書いて覚えた後に、見ないで書けるように練習をしました。

N4を目指す学生とは、過去問を一緒に解きながら学習を進めました。N4といえど頭を悩まされる問題もあって、なかなか難しいことに驚きました。

時に日本に興味はあるが日本語は話せないという学生とは、英語で日本の文化について紹介し、ベトナム文化との違いなどを話しました。会話の中でベトナムの文化について逆に私が勉強になることも多々ありました。

2 日本語教室以外での交流活動

日本語教室以外の時間では、ホテル及び大学周辺やハノイ旧市街の散策を楽しみました。

大学周辺には服屋さんや雑貨屋さん、数多くの飲食店が立ち並ぶ商店街のような通りがあった為、服をベトナム価格で購入したり、お土産用のキーホルダーやアクセサリ、ぬいぐるみを購入したりと、さまざまな買い物をしました。また、ホテル近くのコンビニのようなお店では現地学生のおすすめを聞きながらベトナムのお菓子、調味料などを購入し、数多くの未知の味に遭遇することができました。

学生はとても親切で、こっちの商品の方が美味しいとか、このお店は高いから別のところで買ったほうが良いなど、買い物をする上でもさまざまなアドバイスをしてくれました。

商店街には果物屋さんも散見され、日本では見たこともないような果物が数多く売っていたため色々購入しました。購入したはいいものの、皮の剥き方や食べ方も何もわからなかったので困っていると、現地学生がナイフを使って丁寧に器用に剥いて切ってくれました。スターフルーツ、ドラゴンフルーツ、バンレイシ、ドリアンなどを食べました。

また、安価にピアスを開けることができるのとこのことでホテル近くの美容院兼サロンのようなところでピアッシングをしに行ったりもしました。3つ開けてたった3200円程度、安さに驚

【学生大使 実施報告書】

愕しました。そこでは現地学生も便乗して一緒に開けることになり、とても良い思い出になりました。

ハノイ旧市街ではホアンキエム湖やホアロー刑務所、歴史のある寺院に連れて行ってもらったり、市街のショッピングを楽しんだりしました。ホアンキエム湖に関する伝説を教えられたり、刑務所のベトナム語で書いてある解説をわかりやすく噛み砕いて日本語や英語を用いて説明してくれたり、現地学生には多くのサポートをしてもらいました。

いろいろなところを訪問することでベトナムについて多くを知ることができたし、楽しい思い出をたくさん作ることができました。

最終日には、私がベトナム渡航中に誕生日を迎えたということで誕生日ケーキを用意してくれ、お祝いをしてくれました。仲良くなった学生からはプレゼントももらい、私にとって外国で迎える初めての誕生日でしたが、一生忘れられない特別な日になりました。

3 参加目標への達成度と努力した内容

私はベトナムの学生たちと積極的にコミュニケーションをとり仲良くなること、ベトナムの文化について知ることで日本についても詳しくなることを目標にし、おおむね達成することができたと思います。

学生たちとは日本語や英語を用いて会話をしました。日本語で話すときはやさしい日本語で話すように心がけました。しかし、意外にもやさしい日本語に変換することが難しく苦戦しました。現地にはベトナム国家農業大学に1年間の留学をしている日本人の学生がいて、彼がとてもやさしい日本語で物事を伝えることが上手で見習いながら良い表現を模索しました。

英語に関しては未熟だった私ですが、ゆっくりでも、文法が変でも、意図を汲み取ってくれて、会話を楽しむことができました。

現地学生との会話や、いろいろな場所へ連れて行ってもらったり、なにより2週間の間ベトナムで生活したことでベトナムでの文化の学び、体感することができました。日本に住んでいて当たり前だと思っていたことも実は当たり前ではなかったり、学ぶことがとても多かったです。

4 プログラムに参加した感想

かけがえのない2週間を過ごすことができました。ベトナム派遣のきっかけは本場のフォーを食べてみたい、などという安易なものでしたが、いざ終えてみると学びが多くて、友達も増えて、ベトナムという国を知れて、貴重な体験ができたなど心から感じています。

日本人にもベトナム人にも、帰国後も連絡を取り合うような仲の友達できて幸せです。

不便なこともありましたが、その経験を乗り越えたからこそ日本での普段のあたりまえに感謝ができて、幸福度が上がった気がします。

5 今回の経験を踏まえた今後の展望

まずは英語の勉強を頑張ろうと思いました。英語でのコミュニケーションの際、なかなか

【学生大使 実施報告書】

言いたいことが英語で出てこなくてもどかしい思いを何度もしました。今回の派遣をきっかけに、ベトナムの他にもさまざまな国に訪問し、自分の目でその国の実情を見て、知りたいと思うようになりました。今後訪れる地でも、現地の人たちとの会話の中で得る気づきや楽しみが多くあると思うので、共通語である英語の学習に力を入れたいです。

そして、今回ベトナムを訪れてベトナムの人たちが大好きになったので、いつかまた訪れ、再会したいです

6 現地での活動写真

写真1 日向クラブのみんな



写真2 果物をカットしてくれている様子



写真3 バースデーケーキ♡

